

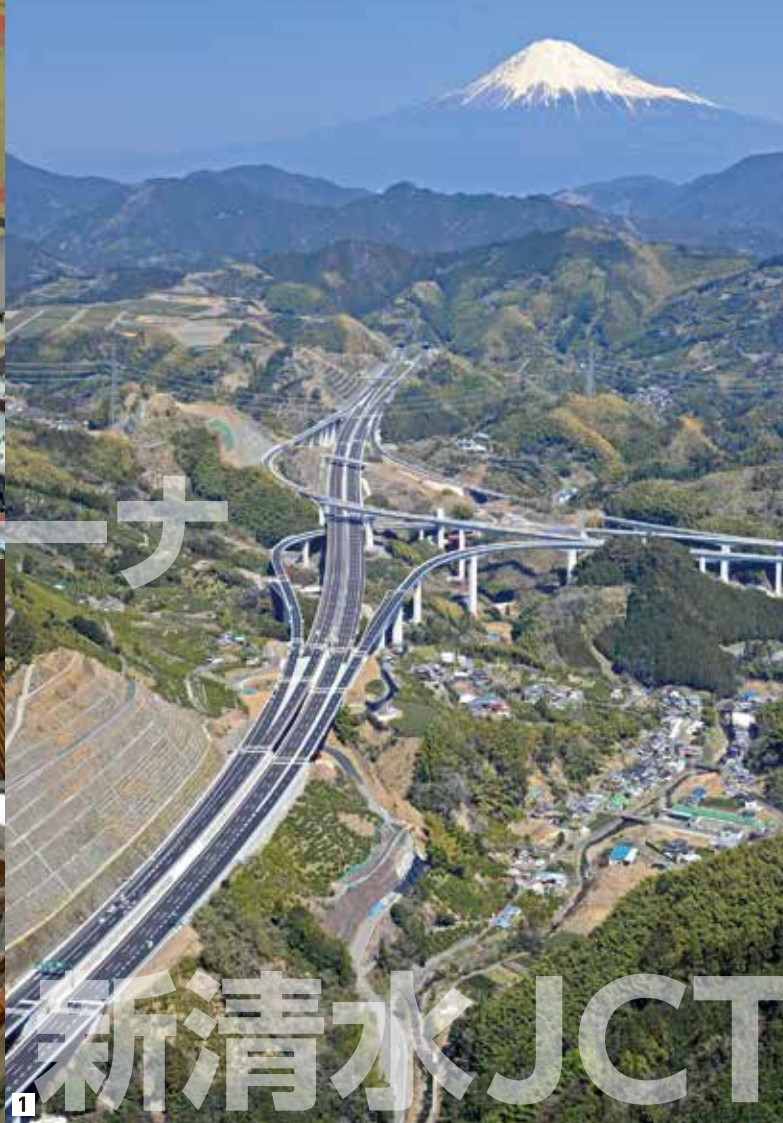
# 未来を創る仕事

探しています。

## 静岡を造る人







このはなアリーナ



新清水JCT

2 1

建設業は

人が豊かに暮らすためのモノを、  
創ってきました。

人が安心して生活するためのモノを、  
造ってきました。

そして、これからも。

ずっと変わることのない使命だから。

私たちにとって、建設業とはどんな存在でしょうか。

たとえば、水道、電気、ガス、道路などの整備。

今朝も当たり前のように、水や電気を使って自宅を出てきましたね。

通学途中には、いつもの道でたくさんの人、クルマとすれ違ったはずです。

たとえば、住宅、学校、商業施設などの建築。

今、学校内は静寂が保たれています。

放課後にはグラウンドや体育館で、大きな声が響くのでしょうか。

たとえば、災害などの対策。

明日、大きな地震が発生したとしても、

防災施設が被害を最小限に抑えてくれます。



# プラサヴェルデ



3



4

# 津波避難タワー

1. 新東名高速道路 新清水ジャンクション付近 (静岡市清水区)
2. 静岡県草薙総合運動場体育館「このはなアリーナ」(静岡市駿河区)
3. ぶじのくに千本松フォーラム「プラサ ヴェルデ」(沼津市大手町)
4. 津波避難タワー (牧之原市細江)

写真提供: 静岡新聞社

安全、安心。快適で豊かな暮らしには、常に建設が関わっています。

どうでしょう。我々の仲間になりませんか？

建設業だけではできないけれど、

建設業があるからこそ今日が始まり、明日に希望が持てるのです。

## 静岡を造る建設業

### DATA

	全 国	静岡県
建設業就業者数	4,543,780人 <sup>※1</sup>	146,569人 <sup>※1</sup>
建設業許可業者数	472,921業者 <sup>※2</sup>	14,972業者 <sup>※2</sup>
建設投資額	50兆2,454億円 <sup>※3</sup>	1兆3,329億円 <sup>※3</sup>

※1：国勢調査 平成22年度 ※2：国土交通省「建設業許可業者数調査」平成27年3月末現在  
 ※3：国土交通省「建設総合統計の出来高」平成25年度出来高



## CONTENTS

建設業で活躍している4人の女性が集まり、  
ホンネのトークをお届けします。

### 05 ①座②談③会 「けんせつ小町」の女子会

新人からベテランまで、  
仕事とプライベートを紹介します。

### 13 建設業で働く人たちのON&OFF 仕事とプライベート

- |    |            |       |           |
|----|------------|-------|-----------|
| 14 | 現場監督       | 土屋龍平  | 〔下田建設業協会〕 |
| 15 | 現場監督アシスタント | 山口美鈴  | 〔三島建設業協会〕 |
| 16 | 代表取締役社長    | 吉田伸一郎 | 〔沼津建設業協会〕 |
| 17 | 事務         | 安竹清美  | 〔富士建設業協会〕 |
| 18 | 事務         | 松永亜美  | 〔清水建設業協会〕 |
| 19 | 代表取締役社長    | 平井敏晃  | 〔静岡建設業協会〕 |
| 20 | 一級建築士      | 久米陽介  | 〔島田建設業協会〕 |
| 21 | 一級土木施工管理技士 | 村松 徹  | 〔袋井建設業協会〕 |
| 22 | 代表取締役社長    | 須山宏造  | 〔浜松建設業協会〕 |
| 23 | 現場監督       | 野田洋平  | 〔天竜建設業協会〕 |

用語や就職情報などを3択クイズにしました。  
気軽に挑戦してください。

### 24 建設業クイズ

静岡県建設業協会賞を受賞した  
土木構造物と建築物を紹介します。

### 静岡県の建設事例

- |    |            |                        |
|----|------------|------------------------|
| 28 | 静岡を一緒に支えよう | NO1 国道136号函南三島バイパス     |
| 29 |            | NO2 津波避難タワー設置工事        |
| 30 | 静岡を一緒に築こう  | NO3 みのる認定こども園新築工事      |
| 31 |            | NO4 浜松信用金庫きらりタウン支店新築工事 |





# 「けんせつ小町」の女子会

「けんせつ小町」とは、土木工事、建築工事、設備工事など、建設現場で働く女性の愛称です。

このたび、建設業で活躍している4人の「けんせつ小町」が女子会を開きました。

仕事の魅力、やりがい、なぜ建設業を選んだのかなど、ホンネのトークをお届けします。



「けんせつ小町」とは、土木、建築、設備工事などの建設現場で働く、女性技術者・技能者の愛称です。2014年に一般公募をして選定しました。

※けんせつ小町の愛称は日本建設業連合会の登録商標です。  
けんせつ小町のロゴマークは登録申請中です。

司会 「けんせつ小町」の4人に集まっていただきました。

大谷 「けんせつ小町」と呼ばれていません。

小澤 呼ばれていません。

遠藤 はじめて聞きました。

橋本 はじめてです。ホントに。

小澤 今日、この座談会を開くというお知らせのメールで、はじめて見ました。

大谷 以前から「けんせつ小町」というネーミングがあり、建築系で働く女性技術職のことだという話は知っていました。

小澤 私はメールを見たとき、何だろうと思って。

遠藤 人の名前かと思いました。

小澤 何で小町なんですかね？

大谷 「小野小町」の小町じゃないですか。

橋本 ああ、そのこと。

全員 笑

橋本 全国的には言われているんですかね。

小澤 まだ普及していない感じですよ。

遠藤 普及していませんよ。

大谷 もうちょっと、かわいらしいネーミングでもよかったです。

全員 笑

## 黒いズボンに 作業着のジャンパー

大谷 今日女子会のイメージで来てくださいと言われまして。どういう服装で行ったらいいんだろうって考えてしまいました。



## 小澤和子

- 一級建築士
- 実務経験14年
- [島田建設業協会]  
大河原建設株式会社  
住建事業部 設計係長  
(島田市中溝町1641-1)
- 岐阜女子大学 家政学部 住居学科卒

旧姓は前畑でした。年配の方に「ガンバレ」と言われていました。それ昭和11年のベルリンオリンピックの話…。



**小澤** 作業着を持ってきたほうがいいのかなんて思っちゃいました。

**橋本** 私は作業着を着て来ようと思ってました。

**遠藤** 私もそのほうが着なれていいのかなと。

**大谷** 皆さんは、仕事のときは作業着なの？

**小澤** 私はあまり着ません。現場に行くときだけ。

基本は内勤なので。

**遠藤** 私は作業着だけ。いつも着てます。

**橋本** 私は黒いズボンに作業着のジャンパーを羽織っているだけで。

**全員** あー。

**橋本** 内勤の時も、ずっとジャンパーを着てます。

仕事をする制服みたいな感じです。

**司会** どうして建設業で働こうと思ったのですか？

**大谷** 小学校3年生のとき、家を増築しました。そのとき、出来ていく過程を見ていて、面白そうだなと思って。

**橋本** 私も中学のときに家を新築して、その影響もあるのかな。

**小澤** 私の家も増築しました。だからといって、あまり気持ちが悪くようなことはなかったような。

**全員** 笑

**遠藤** 私も実家を新築した影響が大きいです。そのとき、父といっしょに、毎週毎週、現場を見に行っていました。そのときに建物をつくるのっていいなあと思って。その日から建築士になるのが夢になりました。

**大谷** 私も子供の頃から間取り図を描いたり、漠然と建築が好きでしたね。

**橋本** 小学校の卒業文集に、設計士になりたいと書きました。

**全員** おお。



## 大谷直子

- 二級建築士  
インテリアコーディネーター
- 実務経験12年
- [浜松建設業協会]  
須山建設株式会社  
設計・調達ブロック 設計グループ  
(浜松市中区布橋2丁目6-1)
- 愛媛大学 工学部 環境建設工学科卒

昭和の有名女優と同姓同名です。年配の方たちからは、今もかならず名前でイジられます。若い人は…。



**橋本** 小さい頃から父親について、住宅の工事現場を見ていました。父は建設業の板金の職人なんです。その影響で、なんとなくいつも現場とふれあっていたからかな。

**多くの人を**

**幸せにできるなと思った**

**小澤** 私は小さい頃からというのではなくて、高校も普通科に進学して。興味を持ったのはそれからという感じ。そこから大学を選ぶとき、家政学部から今の道に進んだので。

**大谷** 家政学部？

**小澤** 家庭科の先生になるコースだけでなく、住まいのことを学ぶコースがあって、そこに私は進んだの。卒業後に建設会社に設計というカタチで入り、4年ほど前に今の住宅の部署に移りまして、現在にいたると。

**大谷** 高校は普通科ですけど、大学は土木関係で、住宅会社に就職して、数年前に今の会社に転職して建設の仕事をしています。

**橋本** 私は、工業系の高校に行こうと思ったのですが、まわりから道を固めるのは、まだ早いからと説得され、普通科に行きました。

**遠藤** うん。

**橋本** 大学は建築コースのある大学に行つて、その流れで建設関係の仕事をやりたいと思ひ、今の仕事をしています。

**遠藤** 私も普通科の高校に行ったのですが、大学に進学するときに、工学部の建築学科がある大学に行きました。

**橋本** うん。





た。今は住宅の設計を主にしています。

**橋本** 私は設計で入り、4年目になりますが、現場の仕事が多いです。会社の方針で、最初に現場を経験してから設計という仕事をやってほしいと言われて。現場監督と同じ仕事をしていました。

**全員** (うなずく)

**橋本** やっと、ここ半年くらいで設計の仕事が多くなりました。住宅というよりは、大きな工場の改修の工事の設計を頼まれるという感じです。

**大谷** 今は設計部で設計の仕事をしています。今やっているのは専門学校での改修工事、保育園の改修工事、建物ではないのですが、外構の改修工事です。前の職場は木造の住宅会社で、営業を4年ほど経験し、その後設計を5年ほど経験したので、木造の経験の方が長いです。今は総合建設業なので幅広く経験しています。

**司会** **働く前と、現実とのギャップはありましたか？**

**遠藤** 働き出して1年目だからかもしれませんが、現場監督って、こんなに動き回るのがかと。

**橋本** 真っ黒に日焼けをして、現場を走りまわることも多くて。

**遠藤** もっと指示をするだけか思っていました。ところが自分で動いて、モノを運んで、走り回ってと…そのギャップはありました。

**小澤** 学生の頃、私は設計職をめざしていました。設計をする建築士は、現場に行く仕事ではないと思っていました。

**橋本** (うなずく)

**小澤** でも、現場にも行きますし、雑用のような仕事も多いです。働く前は勉強不足で、ずっと図面を描いているものか思っていたので、そこが違いました。

## つねにコストに縛られ、調整をしながら

**橋本** 私も設計で入ったのですが、想像していた設計士は、もっと華やかな世界かと思ったのですが…。実際に働いてみて、そんなに華やかなものではないなと思いました。

**全員** (うなずく)

**橋本** 設計の仕事といっても、改修工事が多いので、実用的に設計することが多くて。ギャップというのが、会社に入ってから仕事の流れを知りました。

**大谷** 設計をするなかで、お施主様と打ち合わせをしながら進めていくのは、想像していたことと、それほど違わなかったです。

**橋本** (うなずく)

**大谷** 現実的なところだと、やはりコストです。つねにコストに縛られ、調整をしながら進めていくというのは、学生の意識ではあまりなかったのです。ずっと金額のことを頭に置くということが、社会に出てからのギャップになると思います。

**全員** (うなずく)

**司会** **今、やっている仕事を教えてください。**

**遠藤** ハウスメーカーに就職したいと思いました。就職活動をしていくうちに、大きなものを建てたほうが社会の役に立ってるな、多くの人を幸せにできるなど。それで今の建設会社に入ることになりました。

**遠藤** 施工管理の仕事をしています。毎日、現場に出て。ちょうど、この静岡新聞放送会館の前の建物で、2月末に完成するところです。実は工事を始める前に皆でラジオ体操をしています。その司会もやります。

**全員** 笑

**小澤** 建設会社なんですけど。最初は事務所とか企業の倉庫とかの担当が多かったです。10年ほど前、住宅部門を強化するというところで異動になりました。



「運んであげるよ」とか言ってる

**遠藤** ギャップではないのですが、職場に女性が少ないからなのか、男性が優しくしてくれる、というのはあると思います。

**橋本** そんなに気をつかわなくてもいいのがあるね。

**小澤** 男性のほうが、気をつかっていそう。

**遠藤** 女性が現場にいることは普通ないから、気をつかっちゃうれしいですよ。

**全員** 笑

**遠藤** 重たいものとか持つてくれますよね。

**全員** あるある。

**遠藤** 自分が男だったら持つてくれないだろうなって。

**橋本** 「運んであげるよ」とか言ってる。優しいですよ。

**全員** 笑

**司会** 休日の過ごし方を教えてください。

**橋本** 休日は今の時期だとスノーボードに行きます。

**全員** おー。

**橋本** それから中学生の時からバレーボールをやっているの、友達からチームから頼まれて試合に出たり。

**大谷** 私は資格取得の勉強をしているか、出かけています。日帰りか一泊で旅行にも。

**橋本** 私も買い物とか出かけることが多いです。でも目的があって行くというより、気分転換にクルマでブーって。

**遠藤** 私もドライブ。



**橋本** 沼津市に住んでいますが、静岡市に買い物に行ったりとか。

**遠藤** 休日は家にしないで出かけています。最近ちょっとクルマの運転が好きになってきていて。ほかには飲みに行ったり、買い物をしたりすることが多いですね。

**小澤** 私もいろいろなところに出かけるのが好きなので、買い物をしたりとか。若い頃は休みを1日つけて、泊まりで旅行に行っていました。でも、この頃は家にいることも多いです。料理とかは新婚なので、もうちょっとやらないといけないかなって。

**全員** 笑

**司会** 気になる建物を目にしたときに、仕事と結びつけたりしますか？

**大谷** 私は建物を見ることを目的に、旅行をするこ

とが多いです。テレビ、雑誌を見ていて気になったものは、マメに見に行きます。

**全員** (うなずく)

**大谷** 京都、大阪、東京が多いかな。歴史的なモノもあるし、近・現代のモノもある。仕事のことは考えずに、ただ単に建築物を見るのが好きです。

**全員** (うなずく)

**遠藤** 私も仕事のことには考えずに、建物を見ています。

**大谷** 単純に見たいという願望だけ。のちの仕事をやっているときに、そつえば、あれを見たなという感じですよ。

**全員** うん、うん。

**遠藤** 休日に建築を見るのは、楽しむ目的だけです。ごくたまに、会社でもこんな建物があったな、と思うことはありますが。

**全員** (うなずく)

**司会** 建設業の魅力をお願いします。

**橋本** 建設業の魅力は、「モノをつくる」ということです。図面に描いたものが建物になったり、カタチになっていく。それが目に見える。結果がわかりやすいので達成感があります。

**小澤** ですね。

**橋本** 目標が定まりやすいというか。そういうところが魅力的だなあと思うんですけど。

**小澤** やっぱ魅力は、今、橋本さんが言った「モノがカタチになる」ということでしょうね。新築だと最初は何も無い更地の状態からはじまりますから。

**大谷** 何も無い空間からスタートして、「お客さまのイメージ通り」にできたときや「イメージ以上のもの」ができたときには、すごく喜んでもらえます。



## 橋本早倉

- 建築設計
- 実務経験4年
- [沼津建設業協会]  
株式会社佐藤建設 営業企画部  
設計室  
(沼津市東椎路477番地)
- 琉球大学 工学部 環境建設工学科  
建築コース卒

年配の方からよく、寅さんの妹と言われます。最初は寅さん？ 妹のさくら？ 誰それ？ という感じで…。



それが魅力であり、やりがいです。

**遠藤** 皆さんが言っているように「カタチになると」がいちばん素敵なことだと。できていく過程を間近で見られることが建設業で働く魅力だと思います。

**足場がバレて、**

**まわりの人に見てもらった瞬間**

**小澤** 私は自分で書いた図面が最終的なカタチになって残るっていうのは、すごく魅力的だと思います。だんだんカタチになっていって、そこに残るといふのは、すごくやりがいがあります。

**全員** (うなずく)

**小澤** 普通に町並みを見たり、歩いたりしていて、そこに自分が関わった建物があると、やはりチョットうれしいと思うところもあります。

**大谷** ありますね。

**遠藤** 今、やっている工事は広い通りに面した、すごく規模が大きな建物なんです。ズブッと足場が建物のまわりに組んであって。足場があると、そこにいる人からは、その建物が何も見えない状態なんですよね。

**全員** (うなずく)

**遠藤** その足場がバレて(解体して)、まわりの皆さんに建物がすべて見えるようになった瞬間が、いちばんやりがいを感じるよときだと所長から聞いていた。

**橋本** うん。

**遠藤** 足場がバレたときに、近所の方々に「カッコイイものできたね」と言っていただけでした。それがすごく、うれしかったのを覚えています。たしかに仕事にやりがいを感じますね。

## 遠藤 舞

- 現場監督
- 実務経験10ヶ月
- [静岡建設業協会]  
木内建設株式会社 建築部 工事課  
(静岡市駿河区国吉田1-7-37)
- 室蘭工業大学 工学部 建築社会  
基盤系学科卒

テレビにも出ている、某アイドルグループのメンバーと同姓同名です。なんと言いますか…。



**橋本** 足場がバレるとき、終わりが近づいたと思うよね。

**遠藤** ホツとするよね。  
**全員** するする。

### 人との関わりがあるところ

**小澤** 建設業って、たくさん業者さんといっしょに働きますよね。

**遠藤** たくさんいますね。

**小澤** 私は住宅なので、まだ限られています。建設の現場になると、本当にたくさんの人と直接やり取りをして、協力してもらわないと進んで行けません。

**大谷** 基本ですよ。

仕事が始まると、現場に来る職人さんや監督さんと直接、その都度その都度、打ち合わせをして、やり取りをしなければなりませんよね。

**遠藤** ええ。

やり取りをしながら、そこから人間関係が広がったりすることもあって…。

**全員** (うなずく)

**小澤** 人との関わりがあるということも、建設業って「いいな」だと思いますけど。

**遠藤** 今、言われたように、人と関わることがほんとうに多いです。

**大谷** ですよ。

**遠藤** 私も職人さんといっしょに話す機会が多いです。大工さんとか内装屋さんとか。現場には、入れ替わり立ち代り、たくさんの人たちが出入りします。多くの人たちと出会うことが魅力かなと思います。





**小澤** 職種もいろいろ、年代も若い人から、ご年配の方まで。そういう人たちと、やりとりができる、人間関係ができるのもいいなと感じています。

### それほど関係が密になる仕事です

**大谷** 今、人との出会いという話がありました、建物の引き渡しするときなどで「ありがと」という言葉をいただくこともありますよね。

**全員** ああー。

**大谷** そういう時に、すごくやりがいがあると思います。

**全員** そうそう。

**大谷** でも、ゼネコンのように大きな物件になってくると、ビジネスとしての関係が強くなってくる感じがするのですが…。

**小澤** ありますよね、それ。

**大谷** たぶん住宅のほうがお施主様の思い入れが強いからなのでしょうね。

**小澤** ですよ。

**大谷** 以前あるお施主様に「大谷さんとの関係は、家を建ててもらったということだけではなくて、一生続く縁だと思っているから」という言葉をいただいたことがあり、それほど関係が密になる仕事だと実感したことがあります。そこまで言っていただけなのは、ありがたいですし、やりがいを感じます。

**全員** (うなずく)

### 今までで、いちばん感動してしまいました

**小澤** ある程度、自分ひとりで仕事を任せられるようになってきたときの話です。引き渡しのときに、お客さまから、「ありがと」と言われましたが、あれは、よかったです!!

**全員** 笑

**小澤** 一般的な話の中で、よく出てきますよね。それを自分で体験すると、すごく感動して、それまでで、いちばん感動してしまいました。

**全員** 笑笑笑

**大谷** 建設って後々にも残るものであり、普段の生活の中に入ってくるものなので、やりがいがありますよね。

**全員** (うなずく)

**大谷** 感謝の言葉、おほめの言葉をいただく、次の仕事もがんばろうと思いつつ、そういった循環を続けて、より良い仕事をしていけたらいいなと思いますね。

### 満足そうな顔を見ていると、がんばってよかった

**橋本** 私が魅力を感じたのは、水族館の内装のカウンターを作ったときです。

**小澤** うん。

**橋本** 担当の女性は、はじめて自分の企画を持つということ、カウンターのクロスを張り替えたいという依頼だったのです。

**大谷** うん。

**橋本** 自分で色を決めて、オリジナルのデザインにしたいという希望でした。そうなるかと予算的に高くなるので、見積りを出すところからはじめました。

**小澤** はい。

**橋本** 金額的にOKということになり、デザイン会社の人にも加わってもらいました。完成したときに、その女性は、うれしそうに、ずっとカウンターを見つめているんです。

**全員** (うなずく)

**橋本** 水族館なので、営業が終了してから、夜間の工事になったりと、いろいろ大変でした。打ち合わせの回数も多かったし、でも完成して、担当者の満足そうな顔を見ていると、がんばってよかったなと…。

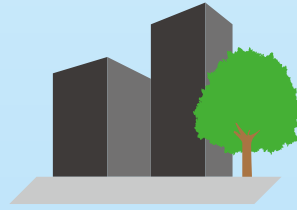
**司会** いい話ですね。

**全員** 笑

**司会** 建設業の魅力の話題は尽きないようですが、時間になりましたので、これで終了とさせていただきます。本日はありがとございました。皆さん「けんせつ小町」は、覚えてくれましたね。

**全員** はい。





建設業で働く人たちの

# ON & OFF

仕事とプライベート

静岡を造る人たちは、未来を創る仕事と、現在を楽しむ趣味で、充実した毎日を送っていました。  
新人からベテランまで、建設業で活躍する人たちの、仕事とプライベートを紹介します。

- 下田建設業協会
- 三島建設業協会
- 沼津建設業協会
- 富士建設業協会
- 清水建設業協会
- 静岡建設業協会
- 島田建設業協会
- 袋井建設業協会
- 浜松建設業協会
- 天竜建設業協会



# OWN

## 土屋龍平

現場監督

- 河津建設株式会社 工事本部 建築部  
(下田市中411番地の1)
- 中央工学校 建築設計科卒
- 実務経験7年

仕事  
働き方のスタイル

**人に喜んでもらえて、  
自分も作っていて楽しい。  
私にとって、幸せな仕事。**

現場監督をして7年目を迎えました。30歳になる前、あと3年以内に「一級建築施工管理技士」という国家資格取得をめざし、日々仕事に励んでいます。

その理由は、現在でも重要な現場を任されていますが、建設業では資格がなければ、一人前として扱ってもらえないケースがあるからです。また、工事規模が大きくなると、資格がなければ担当することを許されません。私はお客さまの役に立つ仕事をしたいのです。誰からも認められる仕事をしていきたいのです。

建設業は人が住むためのモノ、生活に必要なモノを作っています。この仕事の魅力は、人に喜んでもらえて、自分も作っていて楽しいトコロです。施主さんの望みをかなえるためにアイデアをだし、実現できるように職人さんと相談しながら完成させていく。施主さんが思い描いた建物ができたときには、本当に感謝されます。

私は子供の頃からモノを作るのが好きでした。同じ経験をした人にとっては、きっと幸せな仕事になると思います。



## ダーツ大会「富士山・徳川家康公杯 Nクラス」で初優勝。

ダーツにハマっています。友達に誘われ、はじめたのが2年前の夏。今では毎日、ダーツバーで1時間ほど練習をしています。と言っても、店の仲間たちとゲーム(練習試合)をやる程度ですが。

それでも昨年の6月、総勢300人ほどが参加した「富士山・徳川家康公杯」で初優勝をすることができました。5段階あるランクのいちばん下の「Nクラス」ですが、ダーツをはじめて1年での結果。うれしかったですね。趣味としてですが、さらに上を上をめざしていきます。

プライベート  
休日の過ごし方



# ON

## 山口美鈴

現場監督アシスタント

- 土屋建設株式会社 工務部 (伊豆の国市三福901)
- 静岡県立田方農業高等学校 食料科学科卒
- 実務経験10ヶ月



仕事  
働き方のスタイル



### 建設業の魅力は、達成感だと思います。 モノを作りあげる達成感。日々の達成感。

現場監督の助手として、仕事を学んでいるところです。主な仕事は、ふたつあります。国土交通省などに提出する書類の作成と、建設現場の管理です。現在、伊豆市小下田にある「恋人岬」に新しく設置するボードウォークの担当をしています。

じつは仕事を始めてから、ずっと不安がつきまわっていました。キャリアのない私は、みんなの足手まといになっているのではないかと…。先日、上司が「山口さんが書類を作成してくれるようになってから、業務がスムーズに進むようになった。

助かっているよ」とおっしゃってくれました。

このとき、仕事を認めてもらえた。自分の居場所ができた。この仕事を選んでよかった。社会人になってから、いちばんうれしかったです。

建設の仕事は、モノができていく過程を、最初から最後まで見られるので、完成した時はもちろん、毎日、何らかの達成感があります。これが建設業の魅力だと、私は思っています。見た目は怖そうだけど、優しい人が多いところも(笑)。

### 毎月の旅行は、 がんばった自分へのご褒美。

休日は友達と日帰り旅行を楽しんでいます。1ヶ月に1度のペースで、横浜でのショッピングや山梨へのドライブなどに。お気に入りのテーマパークは、何度、訪れても飽きることがありません。

私にとっての旅行は、仕事をがんばっている自分へのご褒美なんです。思い切り休日を満喫したあとは「明日からも仕事に燃えるぞ」と、闘志に火がつきます。そして次の旅行の計画を立てると、新たなやる気みなぎってくるからです。

プライベート  
休日の過ごし方

# OFF





# OWN

**吉田伸一郎**

代表取締役社長

- 株式会社佐藤建設 代表取締役社長 (沼津市東権路477番地)
- 日本大学短期大学部 工科建築学科卒 (現、建築・生活デザイン学科)
- 実務経験40年



**仕事**  
働き方のスタイル

## 足場をバラす。建物が周りの風景と同化していく。この瞬間、達成感が込みあげてくる。

はじめは何もない場所です。そこに計画された通りのモノができていき、建物が完成する。最後に足場をバラす。足場が解体され、みるみる建物が周りの風景と同化していく。この瞬間、ひとつのモノをつくり終えたという達成感が込みあげてきます。何度、経験してもいいものです。

建設業で比較的、多い仕事は、市などから発注される「公共工事」です。まだ数は少ないのですが「提案型の営業」から、仕事が発生するケースもあります。ゼロからスタートして、計

画、設計、施工、維持管理までを企画・実行していくのです。もちろんリスクはあります。失敗も…。それでも新たな挑戦は、やりがいも、おもしろさも格別です。何より充実感が違います。

建設業の仕事には、コミュニケーションが必要です。職人さんの中には、皆さんの父親と同年代の方もいます。その人たちと話しができますか？ 指示を出せますか？ 心配は、いりません。必要なのは、ほんの少しの勇気をもって一言、ことばをかける行動がとれるか？ だけです。

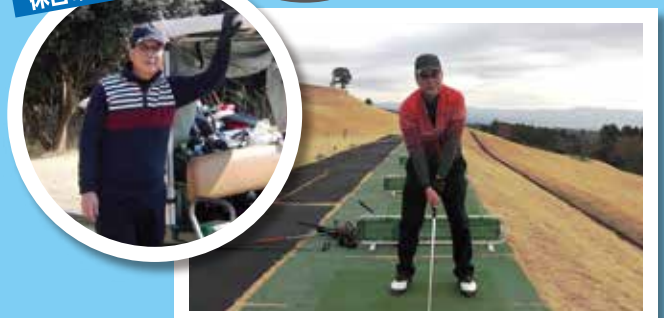
## 趣味は3つ。1. 建設現場、2. ゴルフ、3. 映画鑑賞。

休みの日は、月に最低1回、工事現場に足を運んでいます。若い社員と話しをすることが趣味と言うのでしょうか、私のライフスタイルになっています。20年間続いている理由は、単純に現場が好きだから。楽しいからです。

現場で20年近く働いていた先輩として、困っていることがあれば、ざっくばらんにアドバイスをしたいのです。

一般的な趣味としてはキャリア20年のゴルフ。レンタルDVDによる映画鑑賞を月に3、4本楽しんでます。

プライベート  
休日の過ごし方



# OFF

# ON

## 安竹清美

事務

- 株式会社石井組 営業本部  
(富士市水戸島元町4番10号)
- 創価大学通信教育部 法学部法律学科卒
- 実務経験7年



仕事  
働き方のスタイル



### みんな優しく、意見を尊重してくれる。 イメージとは違い、女性が働きやすい環境でした。

建設業にどんなイメージを持っていますか？ 建設業の会社は、どなり声が飛び交っていると、私は勝手に思っていました(笑)。もちろん現実には、ごく普通の会社でした。

そして、もうひとつのイメージは女性が少ない。現実には女性が少ない(笑)。そのためなのか、まわりの男性はみんな優しく接してくれます。女性の意見も尊重してくれるので、とても働きやすく、ありがたい職場です。

私の仕事は営業本部で一般事務として、営業をサポートす

ることです。おもに伝票処理、グループ会社の経理事務、電話対応、来社されたお客さまの対応などをおこなっています。

営業の方の求めに応じて、迅速に処理や対応ができたとき、ついうれしくなります。「助かったよ」という言葉に、やりがいを感じます。

外出先で、友人などに「これは自分の会社が建てた建物だよ」と胸をはって言えるのが、誇りであり魅力です。

### 学生時代に資金面で、 かなわなかった海外旅行を満喫。

お盆休みやゴールデンウィークなどの長期休暇を利用して、韓国、台湾、グアムなどの海外旅行を楽しんでいます。昨年は、なぜか2回も。「よくそんなに行けるね」とツッコミが。今年はフィジーに行きます。

学生時代には自由にできるお金も少なく、海外旅行はかなわぬ夢でした。お金を稼げるようになり、旅費をためて、ちょっとだけ贅沢も楽しめるように。でも帰国すると「やっぱり日本がいちばんいいなあ」と思うのです(笑)。

プライベート  
休日の過ごし方



# OFF





ON

松永亜美

事務

- 鈴与建設株式会社 土木事業部 土木統括課  
(静岡市清水区松原町5-17)
- 東海大学短期大学部 食物栄養学科卒
- 実務経験12年



仕事  
働き方のスタイル

## 全力で営業部員をサポート。 「ありがとう」の言葉に、やりがいを感じるから。

土木統括課の事務が、私の担当です。契約書の作成、電子入札の対応・申請、受注の管理、伝票の処理などをおこなっています。営業部員をサポートすることがメインの仕事です。

どのように行動すれば、より効率的にサポートができるのか。いつも注意を払いながら仕事をしています。それがうまくいき「ありがとう」と言われると、やりがいを感じるのです。役に立てたと気づいたときは、本当にうれしい。自分が主役になるより、サポート役が好きだからでしょうね。

工事現場で監督さんたちが、忙しそうに働いている姿を見かけると「私たちは事務として、しっかりサポートしなければ」という思いが…。

会社が造ってきた建物や、手がけている舗装工事などを目にする、いつも思うことがあります。「契約書を作り、書類作成を手伝い、関わってきた。私もチカラになっている。ほんの少しかもしれないけれど」そう思えることが、この仕事の魅力ですね。

## 5年前から家族旅行が恒例に。 理由はラクだから(笑)。

趣味は旅行、ショッピング、K-POP。旅行は年に2、3回。父、母、私の家族3人で出かけることが多いです。5年前、親戚の結婚式で沖縄に行ったとき「家族での旅行もいいね」と思ってから恒例に。最大の理由は、とにかくラクなのです(笑)。気が置けない関係が。

福岡旅行の目的は「屋台」でした。中洲のホテルを予約し、日曜の夜にワクワクして到着すると、何もなし! 日曜日は、お休みなんです。やっちゃいました(笑)。リベンジしたいです。

プライベート  
休日の過ごし方



# ON

## 平井敏晃

代表取締役社長

- 平井工業株式会社 代表取締役社長  
(静岡市葵区太田町33番地)
- 慶應義塾大学 商学部卒
- 実務経験32年



### 仕事 働き方のスタイル

**ガムシャラにやる。  
好きになる。継続する。  
その先に仕事の喜び、  
やりがいが見つかる。**

お客さまに喜んでいただけること。それが建設業で働く最大の魅力です。

実感できるのは、完成した建物などを引き渡すとき。お客さまから「ご苦労さま」「ありがとう」の一言をいただく。うれしそうな顔を見る。大きな喜びが、あふれてきます。

どんな仕事でも、楽しいことばかりではありません。困難も訪れます。そのとき大切なのは逃げないこと。継続することです。なぜなら仕事の喜び、やりがいは、継続の先に見つかることが多いから。

継続するためには、仕事を好きになることです。それにはガムシャラにやるしかありません。困難を乗り越えたとき、きっとあなたの世界は変わっています。ひとつ成長した自分に気づくでしょう。それはスポーツでも、勉強でも同じです。

もし何らかの縁で建設業に入ったとしたら、継続してください。仕事の楽しさを知る前に、あきらめてしまうのは、あまりにも、もったいない。一度だけ、ガムシャラになってみませんか。自分自身のために。



## 哀愁を帯びた、美しい笛の音色に、 魅せられて。

趣味は横笛です。「篠竹(しのたけ)」で作られている「篠笛(しのぶえ)」を演奏しています。はじめてから6年ほどですが、ただただ楽しいのです。吹いているだけで。

ジャズのスタンダード「Left Alone」。この哀愁を帯びた鎮魂歌が好きです。たまたま、この曲を篠笛で吹いている人と遭遇。物悲しい音色に感動し、教えていただくように。毎日少しずつ練習を続け、今では発表会などで演奏を披露するまでになりました。一生楽しめる趣味になりそうです。

# OFF

### プライベート 休日の過ごし方





# OWN

## 久米陽介

一級建築士

- 株式会社橋本組 設計部 係長  
(焼津市栄町5-9-3)
- 静岡県立静岡工業高等学校 建築科卒  
(現・静岡県立科学技術高校)
- 実務経験19年



仕事  
働き方のスタイル

## ワクワクする。お客さまが何十年も使う建物を、これから設計すると思うと。

私は一級建築士として設計をしています。設計の仕事は、ただ設計図を描けばいいというものではありません。

まず、お客さまから、こうしたいというイメージをヒアリングし、その要望に対して平面図と外観図を描き、プレゼンをします。お客さまに納得してもらうまで、何度でも打ち合わせを繰り返し、ようやく建築工事がはじまるのです。

当たり前ですが、どんな建物も設計から生まれます。だからこそ設計の仕事は重要で、責任が求められるのです。自分が

考えた設計で、お客さまが何十年も使う建物を、これから作るのかと思うとワクワクしてきます。

そして建物が完成し、お客さまに満足してもらえたときは、何度経験しても大きな達成感をおぼえます。

これまでで特に印象に残っているできごとは、完成してから1年後の定期点検に伺ったとき「あなたに担当してもらえて、よかった」と言われたことです。喜びを隠しきれませんでした。

## 家族の笑顔を見る。これ以上の幸せはありません。

妻と10歳の長男、4歳の次男と休日は過ごしています。近くの公園に行き、サッカーをしたり、ごくたまにですが、遊園地などにでかけたりもしています。

子供が喜んでる姿や、家族の笑顔を見ていると、これ以上の幸せはないと思ってしまいます。この幸せと家族を守るために、仕事をがんばろうという気持ちがこみ上げてくるのです。

でも、ひとりの時間を、のんびり楽しませてもらうこともありますよ。

プライベート  
休日の過ごし方



# ON

## 村松 徹

一級土木施工管理技士

- 株式会社鈴恭組 取締役 施工部 部長 (磐田市寺谷新田33-1)
- 静岡県立天竜林業高等学校 森林土木科卒 (現・静岡県立天竜高等学校)
- 実務経験34年



仕事  
働き方のスタイル



### 仕事の苦勞を乗り越えたとき、うれしさ、やりがいに、つながることも多い。

部長として部署全体をまとめています。見積書や作業工程表などを作成し、お客さまと交渉するとともに、現場監督のマネジメントをおこなっています。

先日、部下のひとりが、お客さまからのクレームを受け、そのトラブルを乗り越えました。お客さまの話をしっかり受け止め、最終的に現場をおさめることができました。これまでのように、私に頼ることなく「自分の判断で行動できるようになれたのだ」と、頼もしく感じました。こうした部下の成長を

目のあたりにするときに、いちばんうれしいです。

どんな業種で働いていても、大なり小なりのトラブルやイヤなコトは起きます。そうした苦勞を乗り越えたときに、うれしさや、やりがいにつながることも多いのです。私自身も困難な体験があったからこそ、成長することができました。イヤだと思っていたコトが、じつは「成長の種」だったと気づく日は訪れます。大丈夫。上司や仲間がチカラになってくれるから。

### バンドのボーカルとして、250人以上の観客を総立ちに。

趣味は音楽です。ハードロック、ジプシーミュージックなど2つのバンドと2つのデュオグループを掛け持ち、ボーカルを担当しています。

昨年7月、ライブハウスで単独コンサートをおこないました。リスペクトしているロックバンドのトリビュートバンドとして。やるなら徹底的にと、演奏、歌はもちろん、衣装もオーダーで本物そっくりに。こうして1年間、周到な準備と練習の成果でしょうか、250人以上の観客が総立ちで、もりあがってくれました。

# OFF

プライベート  
休日の過ごし方





# OWN

## 須山宏造

代表取締役社長

- 須山建設株式会社 代表取締役社長  
(浜松市中区布橋2丁目6-1)
- 慶應義塾大学 法学部
- 実務経験35年

**仕事**  
働き方のスタイル

### ひとりでは、得られない達成感。 自然環境を相手にプロジェクト チームで推進していく。

建設業の魅力は達成感。この、ひとことに尽きます。自分たちが造ったものが、何年も何十年も、その場所に残り、多くの人の目にふれ、利用されていくのです。

それはまた、ひとりではできない仕事です。設計、積算、工事、不動産など、さまざまな部門から選ばれた人たちがチームを組み、プロジェクトを進めていきます。ひとつの目的のために。

相手は自然環境。シチュエーションは千差万別。そのなかで最善の判断をしながら進めていくのです。自分たちの実力が試されます。困難を乗り越えなければなりません。半年から1年単位で取り組むケースもあります。

だからこそプロジェクトを成功させたときには、みんなで祝杯をあげます。よろこびも特別、やりがいも格別です。

地元で家族と暮らしながら、お客さまに喜ばれる仕事をやる。私はこれが地方建設業の使命だと思っています。新しいことにチャレンジできる、意欲を持った人に来てほしいですね。



### 四季折々の自然を感じ、 水と緑と穏やかな時間を楽しむ。

休日には月1、2回のペースでゴルフに、また年1、2回は海外旅行にでかけています。そして、もうひとつ。ささやかな私の楽しみが散歩です。

月に3回ほどですが、浜松市西区にある「佐鳴湖」を1周しています。好きな音楽を聴きながら、1時間30分ほどかけて、のんびりと。健康を維持する目的もありますが、何よりもここがいいのです。市街地にいながらにして、四季折々の自然を感じることが。かれこれ20年以上も続いています。

# OFF



プライベート  
休日の過ごし方



# ON

## 野田洋平

現場監督

- 天龍土建工業株式会社 工事部 工事主任  
(浜松市天竜区二俣町二俣1382-2)
- 静岡県立佐久間高等学校 普通科卒
- 実務経験19年



仕事  
働き方のスタイル

### 素人からスタート。「ものづくり」の魅力にハマり、 今では、この仕事が生きがいに。

会社に入ったとき、まったくの素人でした。高校は普通科。建設業が、どんな仕事かさえない状態でした。少しずつ仕事を覚え、4年ほど経験を積むと、現場監督を任されるように。そして今、この仕事は私の楽しみというか、生きがいになっています。

それは「ものづくり」という仕事の魅力にハマったからです。ものづくりの現場を仕切るのが現場監督です。着工から完成まで、過程のすべてを管理しますが、そこには人も含まれます。

いっしょに働く職人さんの多くが、私より年上です。その方たちに、気持ちよく働いてもらえるように、私が大切にしているのはコミュニケーションです。相手の意見を尊重し、ていねいに伝えるように、こころがけています。

市の公共工事が完成すると「完成検査」を市がおこないます。私が現場監督をやった工事が高い評価を受け、市から表彰状をいただきました。込み上げてきたのは「この仕事をやってよかった」という熱い思いです。

### 子供の成長を、ふと感じるとき。 それだけで楽しい。

休日は妻とふたりのこども、親子4人で過ごします。「掘りごたつ」に入って、わいわいと。こどもは、女の子がふたり。下の子が4歳。上の子が6歳。かわいい盛りです。

上の子が弾くピアノを聴いて「上手になったなあ」と、ふと感じたり、成長の過程を見ているだけで楽しくなります。

下の子は、お絵かきに夢中。よく描いているのは母親の顔です。「お父さんの絵を描いてよ」とお願いしたところ、「ヤダ」と即答されてしまいました(笑)。

# OFF

プライベート  
休日の過ごし方







# Quiz

建設業の基礎と建設用語に関する問題です。

正しい答はどれでしょう？

①～③の中から選んでください。

建築用語からの  
出題です



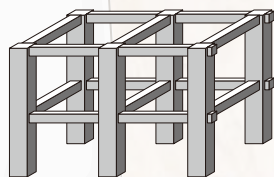
問 2

鉄筋コンクリートの  
ラーメン構造とは？

- ① 細い柱を何本も使う構造
- ② 柱と梁のフレームで支える構造  
※梁とは、屋根などを支えるために、柱と柱の間に渡す横木のことです。
- ③ 壁などの面で支える構造

ラーメンとはドイツ語の「Rahmen」のことで、フレームや枠の意味です。食べるラーメンとは関係ありません。

柱と梁を垂直に接合して、箱型の空間を造ります。それを積み重ねたり、並べたりします。中高層マンションで用いられることが多い建築構造です。



答 ② 鉄筋コンクリート構造には、もうひとつ、壁と床の面で支える「壁式構造」があります。ちょっと専門的な問題でしたね。

建設業の基礎からの  
出題です

問 1

「建設」と  
「建築」の違いとは？

- ① どちらも同じ
- ② 3階建て以上の家を作ることが「建設」、未達が「建築」
- ③ 「建設」のなかに「建築」が含まれる



「建設」のくくりのなかに「建築」が含まれます。

「建築」に関しての最低基準を定めた法律「建築基準法」には、「建築とは、建築物の新築、増築、改築、移転すること」と定義されています。

つまり原則的には、「あらゆる建物=建築」なのです。

「建設」は「建築」のほかにも、道路、橋、造園などの「土木」作業による構造物を作ることまで含みます。

答 ③ 建築学科や土木学科などで学んでいない人にとっては、難しい問題だったでしょうか。



## 建設業で働く女性の比率は何%でしょうか?

問 4

- ① 42.8%
- ② 29.5%
- ③ 14.2%

働く女性の比率に関する出題です

2013年、全就業者の中で、女性の比率は42.8%です。製造業における女性の比率は29.5%、建設業における女性の比率は14.2%です。<sup>※3</sup> これでも、少しずつですが建設業の女性の数は増えています。

<sup>※3</sup> 総務省「労働力調査」  
国土交通省「建設業活動実態調査」より

答 ③ 少ないからこそ、みんなが親切にしてくれて、働きやすい環境だという声が多いですよ。



## 大学を卒業して建設業で働く人は、増えている? 減っている?

問 3

- ① 増えている
- ② 減っている
- ③ 変化なし

大学を卒業する人に関する出題です

2011年から増えています。2011年14,341人、2012年15,295人、2013年17,033人、2014年18,942人。<sup>※2</sup> 積極的な経済対策や景気の復調などにより、建設需要が増加する状況は当分の間、続きそうです。

そのため建設業を就職先として選択する人が増えています。もちろん建設業の魅力も、大きな理由です。

<sup>※2</sup> 政府統計の総合窓口「学校基本調査」より

答 ① 5ページからの「けんせつ小町の女子会」『建設業で働く人たちのON&OFF』の誌面では、建設業の魅力を先輩たちが語っています。

クイズの「問3」「問4」でも触れましたが、建設業で働く若者や女性は、少しずつですが増えています。

そのため、皆さんがより働きやすい環境にする努力を続けているところです。

ものづくりが好き。達成感を得られる仕事をしたい。社会の役に立ちたい。

もし、あなたにこのような気持ちがあるのなら、就職先の選択肢のひとつとして、建設業を考えてみませんか？

最初は何もわからない状態でも、徐々に知識と技術を身につけ、スペシャリストとして大きな仕事を任されていく。これも建設業の魅力のひとつだと思います。

あなたが、この「静岡県建設業ガイドブック」を手にしてくれたことも何かの縁かもしれません。

**未来を創る仕事を  
選んでみませんか？  
静岡を造る人にな  
ってみませんか？**

就職に関する  
出題です

問 5  
**建設業の  
就職先は、どのような  
会社があるでしょう？**

- ①土木会社
- ②建築会社
- ③工務店

一般的な就職先は、土木一式工事などをおこなう土木会社。建築一式工事などをおこなう建築会社や工務店になると思います。

他には、土木と建築の一式工事をおこなう総合建設業者(ゼネコン)、ハウスメーカー、リフォーム会社、設計事務所などがあります。

答 ①②③

静岡県建設業協会のホームページ (<http://www.sizkk-net.or.jp>) の会員ページに、建設関係の会社を掲載しています。



# 静岡を一緒に支えよう

静岡を技術で守っています。暮らしを支える土木構造物を紹介します。

静岡県の  
建設事例  
NO.1



第30回  
静岡県建設業協会賞  
土木部門  
最優秀賞

## 3D-CADを積極的・効果的に活用 安全管理や施工マネジメントなどに

平成22年度 国道136号函南三島バイパス

社会資本整備総合交付金(国道道路改築(2次)) 工事(南側取合擁壁工東工区)

[ 三島建設業協会 小野建設株式会社 ]

この工事は、現場打ちカルバート築造工事ですが、3D-CADを施工計画の作成、安全管理等の施工マネジメントや広報活動に積極的かつ効果的に活用した先駆的な取組であり、今後、さまざまな工事への同様の活用が期待されるものとして高く評価されました。

前・静岡県交通基盤部理事

野知泰裕

土木部門審査委員長の講評





第31回  
静岡県建設業協会賞  
土木部門  
最優秀賞

## 近隣住民と図るコミュニケーション 地域密着型の現場を運営

### 津波避難タワー 設置工事

平成24年度(繰越明許)都市防災総合推進事業津波避難タワー設置工事(C工区)

[ 島田建設業協会 株式会社橋本組 ]

構造物の性格上、工期遅延が許されない中で、今後の維持管理を極力なくすよう完成品の長寿命化に意識をおいた取組を行ったり、近隣住民との十分なコミュニケーションを図り住民の不安を取り除くなど、地域密着型の現場運営が行われた。

静岡県交通基盤部理事

村松 篤

土木部門審査委員長の講評





# 静岡を一緒に築こう

新しい静岡を造っています。静岡が誇る、優れた建築物を紹介します。

## 静岡県の 建設事例 No.3



第30回  
静岡県建設業協会賞  
建築部門  
最優秀賞

## 美しい曲面の構造が生まれた デザインと職人技の融合から

### みのる認定こども園 新築工事

[ 富士建設業協会 井上建設株式会社 ]

曲面の多い平面、立面形状である。この建物の施工には、大変な苦勞があったと思います。

特に屋根スラブ、アーチ形の梁、仕上鉄板張りは、配筋、型枠支持法等前記のとおり曲面が多用され、非常に難しい建築です。

そのため理解する対策として模型や3次元CADなどで具体的に施工方法の検討をして、各職人との連携作業が見事に融合された現場でした。

現場担当者、職人の苦勞がみのった出来映えで、中央棟のスロープ、躯体と連窓多角サッシの取り合い、コンクリート打設、吹付け面など、高い施工精度により仕上がっており、園児の日常利用上の安全にも細部にわたり配慮がなされていました。

山崎善利

前一般社団法人静岡県建築士事務所協会相談役

建築部門審査委員長の講評



# 静岡県の 建設事例 NO.4



第31回  
静岡県建設業協会賞  
建築部門  
最優秀賞

## デザイン優先の設計に、技術で対応 斬新的なのに優しさを秘めた建物に

### 浜松信用金庫きらりタウン支店 新築工事

[ 静岡建設業協会 木内建設株式会社 ]

#### 建築部門審査委員長の講評

一般社団法人静岡県建築士事務所協会相談役  
立道幸男

新興住宅地の中心に建つ銀行の支店で、屋根が曲面の斬新的なデザインのものがあるが、周辺環境と合わせて見てもさほど違和感を感じられず、むしろ人目を引き話題性と優しさを感じる建物である。

外観が曲線で描かれた難易度の高い建物である為、施工計画や品質管理に苦慮された様子が覗え、施工精度を上げるために3次元CADによる原寸を起こして型枠、鉄筋、鉄骨の製作に対する工夫、浜松を彷彿させるモチーフを取り入れたデザイン優先の設計意図を良く理解して施工に対応している、屋根とコンクリート躯体の収まりも良く、施工者泣かせの建築物を出来映えや見映えも良く完成させた事等高く評価された。

また、地元産木材を使用するなど、周辺が住宅地のため近隣のかわりや作業環境造りに努め、車両や歩行者の安全の確保等近隣対策や地域貢献も認められた。







**静岡県 交通基盤部  
建設支援局 建設業課**

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6  
**Tel** 054-221-3059

**一般社団法人  
静岡県建設業協会**

〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9  
**Tel** 054-255-0234  
**Fax** 054-255-5590  
**URL** <http://www.sizkk-net.or.jp>  
**e-mail** [info@sizkk-net.or.jp](mailto:info@sizkk-net.or.jp)

- 下田建設業協会 **Tel** 0558-22-3174
- 三島建設業協会 **Tel** 055-975-0332
- 沼津建設業協会 **Tel** 055-943-6726
- 富士建設業協会 **Tel** 0545-61-2838
- 清水建設業協会 **Tel** 054-364-5636
- 静岡建設業協会 **Tel** 054-287-6288
- 島田建設業協会 **Tel** 0547-37-7105
- 袋井建設業協会 **Tel** 0538-42-4338
- 浜松建設業協会 **Tel** 053-454-8288
- 天竜建設業協会 **Tel** 053-926-1562